



研修の様子を紹介します

中堅教諭等資質向上研修（高等学校）

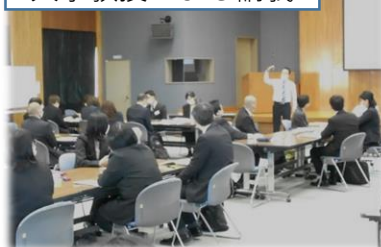
本研修は、教職経験13年目の教員を対象にミドルリーダーに求められる学校運営の参画に向けた資質・能力の向上を目的の1つとして実施しました。

学校組織マネジメントの講義・演習では、グループに分かれ「目指す学年団」について協議しました。活発な意見交換と協働作業をとおして、組織を動かすための手法や考え方についての理解を深めました。今後の研修では、本県の教育課題の理解、教科指導における授業力の向上、コース別の課題研究を通して組織を動かすリーダー性の素地を養っていきます。

受講者の声

- ・バックキャスト志向のマネジメント演習は、方法が分かりやすく、今後活用できると思い、とても有意義だった。
- ・個人から組織への意識を強くもたなければならぬと感じた。改めて中堅教員としての自覚をもちました。

大学教授による講義



講義を踏まえた演習



通級指導等担当研修

本研修は、言語障害、発達障害、難聴の通級指導教室及び難聴特別支援学級を初めて担当する先生方を対象に実施しました。これからの通級指導等に不安を抱えている受講者が多くいましたが、各障害種の経験豊富な講師から基本的な教室経営、在籍学級との連携の仕方、具体的な指導方法等を学び、これからの取組に見通しをもつことができる有意義な研修となりました。今後は、各自が学校で実践研修を進め、10月の研修2日目では、発表・協議を通して実践力を高めます。

受講者の声

- ・通級設置の経緯、通級の1年間の流れ、手続き書類の書き方などを丁寧に説明していただき、ありがたかった。
- ・通級指導教室担当の役割がよく分かりました。子供の困り感をよく聞き、支援者と共通理解を図って取り組みたい。
- ・指導の様子の動画、体験的な演習等があり、指導のイメージをもつことができた。今後の指導に生かしたい。

